

(令和6年9月13日発表)

毎年9月23日『手話言語の国際デー』に合わせた 静岡庁舎本館あおい塔等のブルーライトアップ

◆ アピールポイント	「手話が言語である」ことへの意識を高めるため、世界各地の公共施設等が青色にライトアップされ、市内では、静岡庁舎本館あおい塔と駿府城公園巽櫓がライトアップされます！		
◆ 日時 場所	令和6年9月23日（月・振替休日）「手話言語の国際デー」 ライトアップ	・日時：18時30分から22時まで ・場所：静岡庁舎本館 あおい塔 駿府城公園内 巽櫓	※青色は、世界ろう連盟や国連のロゴの色を示しており、平和を表しています。
◆ 内容など	【趣旨】 「手話言語の国際デー」は、「手話が言語である」ことへの意識を高めるため、平成29年（2017年）12月19日に国連総会で決議されました。令和6年（2024年）からは、世界ろう連盟及び全日本ろうあ連盟の呼びかけのもと、全国の公共施設等でブルーライトアップを行っています（昨年度は本市を含む147自治体が参画）。今年度も、「手話言語の国際デー」の趣旨に賛同し、市民、地域、社会が一つとなって盛り上げるべく、ブルーライトアップを実施します。 同日は、18時30分の点灯に先立ち、手話関係者が集まり、静岡庁舎「中庭憩いの広場」にて、カウントダウンを行います。 その他、日本平動物園では、コラボ企画として「色々な動物の手話を覚える講座」や「夜の動物園のブルーライトアップ」も啓発活動として開催します。 【参考】《全日本ろうあ連盟 ブルーライトアップ紹介サイト》 https://www.jfd.or.jp/intdoc/idsl_iwdp/idsl_iwdp2024/bluelight		

別紙資料 有 ・ 無

【問合せ】 障害福祉企画課 （静岡庁舎 15 階）
担当 大石（正）・若林
電話 054-221-1198

ぜひ取材をお願いします！